

報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2013年10月22日

APU リリース 2013-32

## 観光学を学ぶAPU学生が地域住民と協力してイベントを実施 「大神海岸線めぐり」初開催のお知らせ

立命館アジア太平洋大学(以下APU)の轟 博志ゼミ(詳細下記)の学生が、地元の商工業者を中心に組織した非営利団体「大神海岸線プロジェクト」と協力して、11月3日(日)に深江漁港特設会場にて、「大神海岸線めぐり～花と絵と海めし～」を開催いたします。

イベントでは、地元の漁協及びAPU学生が考案・催行する船・バス・徒歩を駆使した6種類のツアーや、地元の匠が創作した工芸品、APUの環境ボランティアサークルによるエコ体験ショップなどが並ぶマーケット、多彩なステージ、漁師さんの海鮮フードコートなど、学生の発案を取り入れた、「見て」「歩いて」「食べて」「体験できる」イベントになっています。

ご参考までに、イベントのポスターを添付しております。ご覧くださいませ。

### <轟ゼミについて>

担当教員 轟 博志(とどろき ひろし)アジア太平洋学部 准教授

「地域の文化歴史資源を活用した、場所マーケティング手法を通じた観光地域づくり」をテーマに、2009年から観光開発の実習に取り組んでいます。2013年は日出町大神地区を拠点に、地元の方の協力を得て地域資源の調査や発掘を行ってきました。さらに、それらの資源を活用するためプロデュース方法についても検討を行い、地元の方へ提案し、今回の実施に至りました。

### 大神海岸線めぐり～花と絵と海めし～ 概要

日時: 2013年11月3日(日) 10:00～16:00  
会場: 深江漁港特設会場 (小雨決行)  
主催: 大神海岸線プロジェクト  
共催: 日出町観光協会、日出町商工会・大分県建築士会  
後援: 日出町、立命館アジア太平洋大学  
内容: APU生が案内するバスツアー、地元の漁師さんによる漁船遊覧ツアー、地元特産鱧カツなどのフードコート、多彩なステージ、マーケットなど。  
問い合わせ先: 日出町観光協会 (TEL: 0972-72-4255)



大神地区での実習の様子

<大神海岸線プロジェクトのFacebook>

<https://www.facebook.com/oogakaigan?ref=profile>

学生や教員へのご取材を希望される場合は、[hstod@apu.ac.jp](mailto:hstod@apu.ac.jp) (轟 博志准教授) までご連絡ください。

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当) 担当: 安岡・杉本

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL: <http://www.apu.ac.jp>

住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1